

年 月 日

出 仕 願

宗 務 総 長 殿

教区

組

寺・教会

前・住 職
前・教会 管
衆 徒

氏 名

⑩

(緊急連絡先：)

下記により出仕いたしたくをお願いします。 ※提出期限：3月1日(式務所必着)

記

1 法 要 ※出仕する法要の□をチェックすること

4月1日 ☐ 晨朝 ☐ 師徳奉讃法要
☐ 親鸞聖人御誕生会(音楽法要)

4月2日 ☐ 晨朝 ☐ 全戦没者追弔法会

4月3日 ☐ 晨朝 ☐ 相続講員物故者追弔会兼帰敬式受式物故者追弔会

※晨朝は法臈加算対象の法要ではありません。

2 法要座次 (座 等)

6 法 衣 (出仕の際依用のもの)

3 教 師 ()

◇袈 裟 ()

4 功 章 (功章)

◇衣(裳 附) ()

5 旌 賞 (旌賞)

◇衣(色直綴) ()

7 法臈加算申請のための出仕証明の有無 (有・無)

◇ 袴 ()

☐ (本人確認欄・レ点)

学校法人の教職員を除き、条例で宗務役員又は準宗務役員と定められた役職にある者

年 月 日

出 仕 証 明

上記により、 座出仕したことを証明する。

本廟部長

係 印

受付第 号				教務所経由第 号			
年		月 日受付		年		月 日受付	
部 長		担 当 者		所 長		担 当 者	
				寺院・教会番号		—	—

法臈加算手続きについて

真宗本廟報恩講、春の法要その他真宗本廟における法要に出仕される方で、法臈加算を受けようとされる場合は、下記要項をご参照のうえ申請ください。

記

- 1 出仕の際発行された出仕証明書は、ご本人で大切に保管してください。
なお、出仕証明書は再発行できません。
- 2 1年の法臈加算を受けるには、別表に掲げる出仕座数を満たしていなければなりません。地方区分（出仕者の所属寺の所在地）により座数が異なりますので、ご注意ください。
- 3 前記の条件を満たしている方は、別記様式による『法臈加算願』に必要事項を記入のうえ、前記1の証明書を添付して教務所へ提出してください。
- 4 申請書の用紙は、教務所に備え付けられていますので必要のつどお申し出ください。
- 5 その他法臈加算に関する手続きについては、教務所までお問い合わせください。
- 6 表面の出仕を希望する法要に○がないものは、出仕したことが認められないことがあります。

様式

法臈加算願			
宗務総長殿			年 月 日
このたび、法臈加算願を出願します。			
ふりがな（寺院・教名のみ）	ふりがな	ふりがな	
教区	組	氏名	印
本 所属寺所在地		都道府県	（教区） 単位座数
出仕座数		座	法臈加算年数
年		年	
【所属寺院住職】 上記の願に同意します。 年 月 日 住職 印			
【注意事項】 2重線内のみ楷書で記入してください。			
裁決	宗務所受付	教務所経由	第 号
所長	教務所経由	号	【同時申請・届】
受付日	寺院教会番号	—	□法要増次・衣体許可申請書
			□その他（ ）
			賦課金
【法臈加算願】			

別表

法臈加算に必要な出仕座数と地方区分						
出仕座数	七座	六座	五座	四座	三座	※地方区分ごとに前記座数を満たした出仕証明を添付し、法臈加算の申請をした人
出仕座数	京都市	京都市（京都市を除く）、滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県（神戸市及び大阪教区）	兵庫県（神戸市及び大阪教区を除く）、岐阜県、愛知県、三重県、福井県、岡山県、和歌山県	香川県、広島県、石川県（金沢・小松大聖寺教区）、静岡県、富山県、徳島県、神奈川県、東京都、山口県、埼玉県、千葉県	石川県（能登教区）、長野県、群馬県、栃木県、鳥取県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、大分県、山梨県、茨城県、島根県、熊本県、新潟県、福島県、長崎県、山形県、宮城県、岩手県、鹿児島県、宮崎県、秋田県、青森県、沖縄県、北海道、その他	※地方区分ごとに前記座数を満たした出仕証明を添付し、法臈加算の申請をした人